

第2章

分野別計画

※新型コロナウイルス感染症の影響により、活動量に大幅な変更が生じる場合があります。

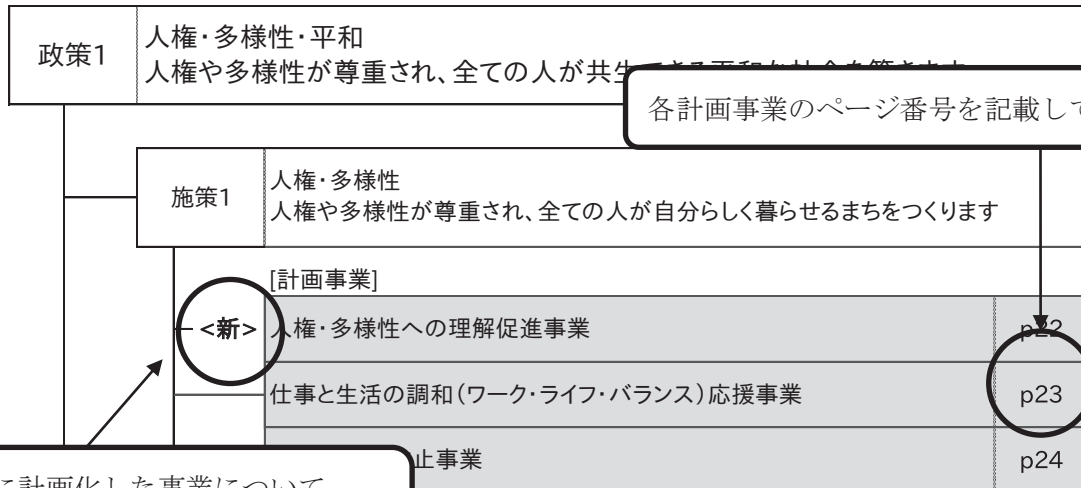
計画書の見方

(1) 政策のページ

基本計画で示した政策名を記載しています。

政策1 人権・多様性・平和

【施策の体系】



各計画事業のページ番号を記載しています。

新規に計画化した事業について、
<新>と記載しています。

(2) 施策のページ

施策に関連する SDG s の目標を示しています。



施策

施策1 人権・多様性

人権や多様性が尊重され、全ての人が自分らしく暮らせるまちをつくります

基本計画で示した施策名を記載しています。

【施策の方向性】

施策の方向性として、今後推進すべき取組を記載しています。

- **人権・多様性への理解促進** 人権や多様性の尊重が、共生社会を支える基本的な理念であることを浸透させるため、意識啓発や人権教育を推進し、全ての人が自分らしく生きられるようになります。また、上掲課題の具体的解決に向けて当事者の声を受

【評価指標と目標値】

施策内容を評価するための評価指標と目標値を掲げています。新しく設定した評価指標のうち、令和元年度現在、調査を行っていないものについては、現状値を「-」、目標値を「+●」と表示しています。

指標	指標の説明又は出典	現状値 (令和元年度)	令和 5年度	令和 8年度	令和 12年度
日常生活の中で差別があると感じていない区民の割合(%)	政策・施策マーケティング調査	68.8	70.0	70.9	72.1

「新規」…新規に計画化した事業
 「継続」…後期実施計画に引き続き計画化した事業

(3) 計画事業のページ

人権・多様性への理解促進事業	事業の継続性	新規
	担当課	人権推進課

多様性が尊重され、一人一人の能力が十分に活かされることにより、社会全体がより輝く社会と共感を広げていきます。
 人権や多様性に関する身近なテーマを取り上げた啓発資料の作成・配布を通じて、人権や多様性に関する知識の普及と理解促進を図ります。人権課題について、差別や偏見のない人権尊重理念が浸透した社会の実現を目指します。

計画事業名を記載しています。

事業担当課（令和3年(2021)年度組織名称）を記載しています。

活動量合計 令和3～6年度	現状値 (元年度)	3年度	4年度	5年度	6年度
①人権啓発紙の作成・配布	①250,000部	①250,000部	①250,000部	①250,000部	①250,000部
②配布	②10,000部	②10,000部	②10,000部	②10,000部	②10,000部
③企業向け啓発紙の作成・配布	③5,600部	③5,600部	③5,600部	③5,600部	③5,600部
事業費(百万円)		3	3	3	3

令和元年度の実績値を記載しています。

年度ごとの活動量を記載しています。

成果指標	単位	指標の算出方法・説明又は出典	現状値 (元年度)	3年度	4年度	5年度	6年度
日常生活の中で差別があると感じていない区民の割合(「いいえ」の回答率)	%	政策・施策マーケティング調査	68.8	69.4	69.7	70.0	70.3

年度ごとの事業費を記載しています。(人件費を除く)

成果指標とその年度ごとの目標値を記載しています。
街づくり事業や道路・施設整備事業など、定量的に成果が把握できない事業については、成果指標を設定していません。

